

日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS

インストール・ガイド

AA-PZCGE-TE

2001 年 3 月

本書は、日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS ソフトウェアのインストール方法について説明します。

オペレーティング・システム: 日本語 OpenVMS Alpha V6.2 , V7.1 ,
V7.2 , V7.2-1
日本語 OpenVMS VAX V5.5-2 , V6.2 ,
V7.1 , V7.2

ソフトウェア・バージョン: 日本語 DECprint Supervisor V1.8A for
OpenVMS

コンパックコンピュータ株式会社

2001年3月

本書の著作権はコンパックコンピュータ株式会社が保有しており、本書中の解説および図、表はコンパックの文書による許可なしに、その全体または一部を、いかなる場合にも再版あるいは複製することを禁じます。

また、本書に記載されている事項は、予告なく変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。万一、本書の記述に誤りがあった場合でも、コンパックは一切その責任を負いかねます。

本書で解説するソフトウェア(対象ソフトウェア)は、所定のライセンス契約が締結された場合に限り、その使用あるいは複製が許可されます。

© 2001 Compaq Computer K.K.

以下は他社の商標です。

Apple, LaserWriter および Macintosh は米国 Apple Computer 社の商標です。

BSD は米国 Uunet Technologies 社の商標です。

CG Triumvirate は米国 AGFA Compugraphic Division 社の商標です。

HP, LaserJet および PCL は米国 Hewlett-Packard 社の商標です。

IBM および Proprinter は米国 International Business Machines 社の商標です。

Interleaf は米国 Interleaf 社の商標です。

ITC Souvenir は米国 International Typeface 社の商標です。

PostScript は日本および各国で登録されたアドビシステムズ社の商標です。

Swiss は米国 Bitstream 社の商標です。

Tektronix は米国 Tektronix 社の商標です。

UNIX は X/Open カンパニーリミテッドが独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

Windows は米国 Microsoft 社の商標です。

本書は、日本語 VAX DOCUMENT V 2.1を用いて作成しています。

目次

まえがき	v
1 ソフトウェアのインストールの準備	
1.1 ディスク容量のチェック	1-1
1.2 オプションの日本語 DECprint Supervisor ライセンスの確認	1-2
1.3 関連するソフトウェア	1-2
1.3.1 DEC C 実行時ライブラリ	1-3
1.3.2 PrintServer ソフトウェア	1-3
1.3.3 TCP/IP ネットワーク	1-4
1.3.4 AppleTalk ネットワーク	1-4
1.3.5 DDIF 印刷	1-4
1.3.6 DEC Image Print-PLUS (ICPS)	1-4
1.4 すべての実行可能コンポーネントの互換性の保証	1-5
2 ソフトウェアのインストール	
2.1 概要	2-1
2.2 VMSINSTAL の表記法	2-2
2.3 ソフトウェアのインストール	2-2
A インストールの例	
B システム・メッセージ	
B.1 システム・メッセージの概要	B-1
B.1.1 メッセージの形式	B-1
B.1.2 重大度レベル	B-2
B.2 DCPS インストール・メッセージ	B-2

C ドキュメンテーション・キットの構成

索引

例

A-1	日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストレーション例	A-1
A-2	日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例	A-5

表

1-1	必要なディスク容量	1-1
-----	---------------------	-----

まえがき

対象読者

本書は、日本語 DECprint Supervisor プリンティング・システムをインストールするシステム管理者を対象にしています。プリンティング・システムをインストールするには、次のことに関しての経験が必要です。

- VMS DCL コマンド言語とシステム管理プロシージャ
- 『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』に説明されている操作方法とコマンド
- VMS ソフトウェアをインストールするための VMSINSTAL ユーティリティ

プリンティング環境がネットワークを使用してプリンタと通信する場合には、DECnet ネットワーク管理ツールについても知識が必要です。

『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』には、キューの作成およびプリンティング環境のカスタマイズなどのインストール後の作業についての情報を記述しています。

表記法

本書では次の表記法を使用します。

表記法	意味
<code>Return</code>	このシンボルは Return キーを押さなければならないことを示します。
<code>Ctrl/x</code>	このシンボルは制御キー・シーケンスを示します。Ctrl キーを押した状態で、 <code>[x]</code> によって示される別のキーを同時に押さなければなりません。
大文字	大文字は DCL コマンド、修飾子、およびパラメータを示します。
[]	大括弧は省略可能な項目を囲むために使用します。
イタリック体	コマンドの例で使用するイタリック体の文字は、その部分に適切な単語、または値を指定しなければならないことを示します。
太字	太字は PostScript オペレータまたはエラー・メッセージの接頭辞文字列です。オンライン表示の例で使用されている太字は、操作の一部として入力しなければならない文字を示します。
DCPS-Open	オプションとして提供される DECprint Supervisor-Open ライセンスを示します。このライセンスはサード・パーティ・プリンタでの印刷をサポートします。
DCPS-Plus	オプションとして提供される DECprint Supervisor-Plus ライセンスを示します。このライセンスにより、DECprint Supervisor ソフトウェアがサポートしているすべてのデータ・タイプが利用可能となり、また文書の印刷結果を制御するための高度な機能を利用することができます。
OpenVMS	VMS および OpenVMS オペレーティング・システムを示します。
『 』	参考文献の書籍名を示します。

ソフトウェアのインストールの準備

日本語 DECprint Supervisor は、日本語 OpenVMS Alpha および日本語 OpenVMS VAX システム上で動作します。この 2 つのタイプのシステムへのインストールでは、いくつかの小さな相違があります。

- 2 つのシステムにインストールされるファイルが異なります。ファイルの全リストについては、リリース・ノートを参照してください。
- VAX システムでは、TK50、CD-ROM のいずれからでもソフトウェアをインストールすることができます。Alpha システムでは、CD-ROM からソフトウェアをインストールすることができます。
- 必要なディスク容量が異なります。Alpha システムおよび VAX システムで必要なディスク・ブロック数については、第 1.1 節を参照してください。

1.1 ディスク容量のチェック

日本語 DECprint Supervisor を Alpha プロセッサにインストールするのか VAX プロセッサにインストールするのかに応じて、ディスク容量の必要条件が異なります。表 1-1 に必要なディスク容量を示します。

表 1-1 必要なディスク容量

	Alpha システム	VAX システム
インストール時	13,000 ブロック	12,300 ブロック
システム運用時	11,600 ブロック	11,200 ブロック

これらのディスク容量は概算であり、実際の値はシステム環境、ディスク・クラスタ・サイズ、構成、ソフトウェア・オプションに応じて異なります。

1.2 オプションの日本語 DECprint Supervisor ライセンスの確認

日本語 DECprint Supervisor を Alpha プロセッサにインストールするのか VAX プロセッサにインストールするのかに応じて、オプションである日本語 DECprint Supervisor のいずれかあるいは両方が必要となります。

- サード・パーティ・プリンタに出力するには、サード・パーティ・プリンタに対する実行キューが作成される各ノードについて DECprint Supervisor-Open ライセンスが必要です。このライセンスの PAK 名は、DCPS-Open です。
- 自動データ・タイプ検出、レイアウト定義、データ・タイプ・トランスレーションなどの拡張されたプリンティング機能を使用する場合、あるいは ANSI, PostScript, ネイティブ PCL 以外のデータ・タイプを指定する場合は、プリント実行キューが稼動する各ノードについて DECprint Supervisor-Plus ライセンスが必要です。このライセンスの PAK 名は、DCPS-Plus です。

VMScuser システム内の少なくとも 1 つのノードにソフトウェア・ライセンスをインストールしてください。プリンティング・システムに常にバックアップ・ノードが存在しているように、少なくとも 2 つのノードにライセンスをインストールすることを推奨します。

ライセンスをインストールしないで、DCPS-Open あるいは DCPS-Plus ライセンスのいずれかの機能を使用しようとした場合、次のエラーのいずれかが通知されます。

```
NOLICENSE, DCPS-OPEN license required to use printer-name
```

```
NOLICENSE, DCPS-PLUS license required to use feature
```

1.3 関連するソフトウェア

日本語 DECprint Supervisor は他のソフトウェアとともに動作することにより、完全なプリンティング・システムを構成します。日本語 DECprint Supervisor をインストールする前に、他のソフトウェアとプリンティング・ソフトウェアとの互換性があることを確認してください。

以降の各節では、必要なソフトウェアについての詳細を説明します。特定のバージョンについての必要条件については、『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS ソフトウェア仕様書 (SPD)』を参照してください。

1.3.1 DEC C 実行時ライブラリ

DCPS は、システムに DEC C 実行時ライブラリがインストールされていることを必要とします。このライブラリは、OpenVMS V6.1 以降の OpenVMS オペレーティング・システムの DEC C/C++ Run-Time Components キットに含まれています。

DEC C 実行時ライブラリがシステムにインストールされているかどうかを判定するには、SYS\$LIBRARY:DECC\$SHR.EXE ファイルが存在しているかどうかを確認してください。このファイルが存在している場合は、DEC C/C++ Run-Time Components キットをインストールする必要はありません。

DEC C/C++ Run-Time Components キットは V1.6 以降の DCPS CD-ROM に含まれています。また、弊社の OpenVMS VAX ソフトウェア製品ライブラリ CD-ROM にも含まれています。このキットのインストール情報については、まず DEC C/C++ Run-Time Components ドキュメントの『Read Before Installing or Using DEC C/C++ Run-Time Components Version 6.0 for OpenVMS VAX Systems』を参照してください。

1.3.2 PrintServer ソフトウェア

弊社の PrintServer プリンタに出力するには、プリンティング環境に、PrintServer ソフトウェア製品を動作させるサポーターティング・ホスト・システムが含まれていなければなりません。

1.3.3 TCP/IP ネットワーク

CPAP (Common Printer Access Protocol) を使用した PrintServer プリンタへの TCP/IP 接続, あるいは raw TCP/IP ソケット・プロトコルを使用したその他のプリンタへの接続では, 次のいずれかを必要とします。

- DIGITAL TCP/IP Services for OpenVMS
- Process Software MultiNet for OpenVMS
- Process Software TCPware for OpenVMS

1.3.4 AppleTalk ネットワーク

AppleTalk ネットワークに接続されたプリンタは, 日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS ソフトウェアからアクセスすることができ, したがって OpenVMS システムの一般ユーザからは共有ネットワーク・プリンタとして使用することができます。このプリンティング・システム構成では, PATHWORKS for OpenVMS (Macintosh) ソフトウェアを必要とします。

1.3.5 DDIF 印刷

DDIF エンコード 2 値イメージを印刷するには, DCPS はシステムに DECwindows あるいは DAS (DECimage Application Services) がインストールされていることを必要とします。DAS は OpenVMS VAX システムだけで使用可能です。

1.3.6 DEC Image Print-PLUS (ICPS)

DCPS V1.1 以降のバージョンは, ICPS V1.x ソフトウェアと共存することができません。DCPS をインストールすると, SYSS\$LIBRARY:TRN\$DDIF_IMAGE.EXE イメージを交換してしまいます。この新しいイメージは, ICPS ソフトウェアとの互換性がありません。

1.4 すべての実行可能コンポーネントの互換性の保証

すべての DCPS 実行可能コンポーネントは、相互に互換性を持つ組み合わせであることを保証しようとします。互換性がない場合、キューの起動時に DCPS がエラーを通知します。互換性を持たないソフトウェアの古いバージョンのコンポーネントが SYSS\$SPECIFIC 領域に存在し、新しいコンポーネントが SYSS\$COMMON 領域にインストールされた場合に、このエラーが発生します。発生するエラーは、どのコンポーネントのどのバージョンを実行するかに応じて異なります。

たとえば、次のようなエラーが発生します。

- DCPS\$SMB.EXE の実行バージョンが V1.1A であり、その他のすべてのコンポーネントが V1.2 である場合、OpenVMS VAX V5.5-2 システムでは次のエラーが発生します。

```
$ start/que atk_1152
%%%%%%%% OPCOM 13-FEB-1995 21:38:08.66 %%%%%%%%%
Message from user QUEUE_MANAGE on DAHLIA
%QMAN-E-SYMDEL, unexpected symbiont process termination

%%%%%%%% OPCOM 13-FEB-1995 21:38:08.67 %%%%%%%%%
Message from user QUEUE_MANAGE on DAHLIA
-SYSTEM-F-ACCVIO, access violation, reason mask=00,
virtual address=00000000, PC=0001A9B8, PSL=03C00000
```

- DCPS\$SMBSHR.EXE の実行バージョンが V1.1A であり、その他のすべてのコンポーネントが V1.2 である場合、OpenVMS VAX システムでは次のエラーが発生します。

```
%%%%%%%% OPCOM 13-FEB-1995 21:44:42.40 %%%%%%%%%
Message from user SYSTEM on DAHLIA
Process SYMBIONT_98: %SMBSHRMISMATCH2, Wrong version of
DCPS$SMBSHR.EXE

%%%%%%%% OPCOM 13-FEB-1995 21:44:42.51 %%%%%%%%%
Message from user QUEUE_MANAGE on DAHLIA
%QMAN-E-SYMDEL, unexpected symbiont process termination

%%%%%%%% OPCOM 13-FEB-1995 21:44:42.52 %%%%%%%%%
Message from user QUEUE_MANAGE on DAHLIA
-NONAME-F-NOMSG, Message number 064BE124
```

- DCPSSMBSHR.EXE の実行バージョンが V1.1A であり、その他のすべてのコンポーネントが V1.2 である場合、OpenVMS Alpha システムでは次のエラーが発生します。

```
%%%%%%%%% OPCOM 1-FEB-1995 12:20:35.02 %%%%%%%%%%
```

```
Message from user QUEUE_MANAGE on DNGBAT
```

```
%QMAN-E-SYMDEL, unexpected symbiont process termination
```

```
%%%%%%%%% OPCOM 1-FEB-1995 12:20:35.03 %%%%%%%%%%
```

```
Message from user QUEUE_MANAGE on DNGBAT
```

```
-IMGACT-F-SYMVECMIS, shareable image's symbol vector table  
mismatch
```

ソフトウェアのインストール

この章では、VMSINSTAL ユーティリティを使用した日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアのインストール方法について説明します。VMSINSTAL ユーティリティに精通していない場合は、『OpenVMS Upgrade and Installation Manual』を参照してください。

2.1 概要

次の手順に従って、日本語 DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS ソフトウェアをインストールします。

1. すべてのリリース・ノートに目を通します。
2. 既にキューが存在していて DCPS のインストール・プロシージャの実行時に自動的にそのキューを停止させたくない場合、あるいは SYSSSPECIFIC システム領域に DCPS 実行イメージが存在している場合、あるいは DCPS に影響を与える OpenVMS あるいはその他のパッチを当てる必要がある場合、STOP/QUEUE/NEXTあるいはSTOP/QUEUE/RESETコマンドを使用して各 DCPS キューを停止させます。
3. SYSSSPECIFIC システム領域から DCPS 実行イメージを削除します。
4. DCPS リリース・ノートあるいはその他の情報によりパッチが必要な場合は、DCPS に影響を与える OpenVMS あるいはその他のパッチを当てます。必要な場合は、パッチを当てた後にシステムを再ブートします。
5. DCPS をインストールします。
6. 『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』に記述されているように、DCPSS\$STARTUP.COM を作成あるいは更新します。たとえば、キュー定義をファイルに追加し、プロシージャに記述されている例に従ってDCPSS\$MAX_STREAMS論理名の値を設定します。

7. DCPS\$STARTUP.COM を起動することにより、DCPS プリント・キューを起動します。停止させたキューを再起動するように指示した場合、DCPS インストール・プロシージャはキューを再起動します。DCPS インストール・プロシージャが自動的にいくつかのキューを再起動した後に、DCPS 環境あるいはDCPS\$STARTUP.COM を変更した場合は、その変更を有効にするためにすべてのDCPS キューを一旦停止させた後に再起動する必要があります。

2.2 VMSINSTAL の表記法

VMSINSTAL は、システム固有の情報について問い合わせます。質問の先頭にアスタリスク (*) が表示され、大括弧 ([]) で囲まれた省略時の応答が最後に表示されます。応答を入力した後、`Return` を押してください。

省略時の応答をそのまま使用する場合には、`Return` だけを押します。応答が分からない場合は、疑問符 (?) を入力します。VMSINSTAL は応答に関する説明を表示し、プロンプトを再度表示します。

VMSINSTAL から出力されるメッセージについては、『OpenVMS Upgrade and Installation Manual』に記述されています。日本語 DECprint Supervisor のインストールに固有のメッセージについては、付録 B に示されています。

2.3 ソフトウェアのインストール

注意

日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアのインストール時に画面に表示されるすべてのテキストが、この節に示されているわけではありません。VMSINSTAL プロシージャの例については付録 A を参照してください。

次の手順に従って、ソフトウェアをインストールします。

1. VMSINSTAL プロシージャの起動

次のコマンドを入力します。

```
$ @SYS$UPDATE:VMSINSTAL DCPSpppnnn device-id [OPTIONS N]
```

このコマンド行に指定する情報は次のとおりです。

- DCPSpppnnnはセーブセット名で、*ppp*はプラットフォーム (AXP (Alpha) あるいは VAX) を指定し、*nnn*はバージョン (たとえば V1.7 の場合は 017) を指定します。
- *device-id*は媒体をマウントする装置名 (たとえば MUA0: など) です。
- OPTIONS Nにより、リリース・ノートを要求することができます。
OPTIONS N パラメータを指定しなかった場合には、VMSINSTAL はリリース・ノートに関する問い合わせを行いません。インストールを行う前に、リリース・ノートに目を通しておいてください。インストールを再実行している場合、あるいはすでにリリース・ノートに目を通している場合は、OPTIONS N を指定する必要はありません。

最初に VMSINSTAL は日付と時刻を含むバナー行、および対話的な処理を行うための指示を表示します。VMSINSTAL の起動時に、次に示す警告メッセージが表示される場合があります。この場合は、プロセスを終了し、警告メッセージの原因を修正した後、VMSINSTAL プロセスを再起動してください。

- 現在 SYSTEM アカウントにログインしていない場合には、次のメッセージが表示されます。

```
%VMSINSTAL-W-NOTSYSTEM, You are not logged in to the SYSTEM account.
```

- MSINSTAL を実行するときにシステムで他のプロセスが実行されている場合には、次のメッセージが表示されます。

```
%VMSINSTAL-W-ACTIVE, The following processes are still active:  
process-name
```

他のプロセスが実行されている場合は、HELP のインストールに失敗する可能性があります。上記のいずれかのメッセージが表示された場合、続いて次の問い合わせが表示され、VMSINSTAL を停止して問題を修正することができます。

* Do you want to continue anyway [NO]?

操作を継続する場合は YES と入力してください。NO と応答した場合には、VMSINSTAL はただちに終了します。

ここで疑問符 (?) を入力すると、VMSINSTAL ソフトウェアからアドバイスが表示されます。次の例を参照してください。

The above conditions may cause VMSINSTAL to function improperly. In particular, problems may occur with file ownership if you are not logged into the SYSTEM account.

2. 既存のソフトウェアの保存の確認

VMSINSTAL は次のような問い合わせを表示します。

* Are you satisfied with the backup of your system disk [YES]?

操作を継続する場合は YES と入力してください。NO と入力すると、VMSINSTAL は終了します。バックアップを作成した後、VMSINSTAL を再度実行してください。

この問い合わせに対する応答として疑問符 (?) を入力した場合には、VMSINSTAL は次の説明を表示します。

VMSINSTAL attempts to ensure that a power failure or system crash will not corrupt your system disk. However, for absolute safety we recommend that you back it up before installing new products. Please see the documentation for more information on crashes during installation.

3. ディストリビューション・メディアのロードの確認

VMSINSTAL は、ディストリビューション・メディアがマウントされたかどうかの確認のための問い合わせを表示します。

Please mount the first volume of the set on device-id:

* Are you ready?

4. インストールされる製品の通知

続いて VMSINSTAL はインストールしようとしている製品を表示します。次の例で、*ppp*にはプラットフォーム、*n.n*にはバージョンが表示されます。

The following products will be processed:

DCPSppp Vn.n

Beginning installation of DCPSppp Vn.n at 13:45

%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product saveset A

5. リリース・ノートの出力

VMSINSTAL コマンド行に **OPTIONS N** を指定した場合には、次のリリース・ノート・オプションが表示されます。

Release notes included with this kit are always copied to SYS\$HELP.

Additional Release Notes Options:

Release Notes Options:

- (1) Display release notes
- (2) Print release notes
- (3) Both 1 and 2
- (4) None of the above

リリース・ノート・オプションを入力した後、VMSINSTAL はインストールーション・プロシージャを継続するかどうかを問い合わせます。

Do you want to continue the installation [NO]?

VMSINSTAL コマンド行に **OPTIONS N** を指定しなかった場合には、VMSINSTAL はこの問い合わせを表示しません。そのかわりに次のメッセージが表示されます。

%VMSINSTAL-I-REMOVED, Product's release notes have been moved to SYS\$HELP

6. 追加製品ライセンスの確認

VMSINSTAL はオプションとして提供される日本語 DECprint Supervisor ライセンスのいずれか一方または両方がシステムにインストールされているかどうかを確認します。ライセンスがインストールされていない場合には、VMSINSTAL は警告メッセージを表示し、ソフトウェアのインストールーションを継続します。たとえば、DCPS-Plus ライセンスがインストールされていない場合には、次のメッセージが表示されます。

DCPSppp-W-NO_PLUS_LIC, You will need the DCPS-PLUS license to use advanced features

7. 動作中の DCPS キューの確認

VMSINSTAL を実行中に DCPS キューが動作している場合は、次のようなメッセージが表示されます。

%DCPSVAX-W-QUEACTIVE, The following DCPS queues are still active:

Queue	Device	Status
-----	-----	-----
LN09	DAN::LTA9000:	IDLE
LN17	DAN::"AppleTalk/Dan's LN17+ps"	IDLE
LN40	DAN::"IP_RawTCP/ln40:6869"	IDLE
LPS32	DAN::"IP_CPAP/lps32.office.genicom.com"	IDLE

%DCPSVAX-I-NUMQUEUES, 4 existing DCPS queues, with 4 active

Previously installed DCPS queues are still running. Continuing this installation without entering STOP/QUEUE/RESET for each such queue can cause inconsistent behavior among queues and can cause the IVP to fail.

Note that if you choose to have this installation procedure automatically stop such queues, and the installation subsequently aborts, this procedure will not automatically restart them.

* Do you want these queues automatically stopped and restarted [YES]?

それらのキューをインストール・プロシージャが自動的に停止しないようにする場合は、インストール処理を中断するオプションが用意されています。また、キューが動作中のままインストール処理を継続するオプションも用意されています。継続オプションを使用しないことを推奨します。

8. 十分なディスク容量があることの確認

VMSINSTAL は、インストールを実行するのに必要なディスク容量を使用できるかどうかを確認します。十分な容量が使用できない場合は、必要なディスク容量のサイズを示すメッセージが表示され、インストールは強制終了されます。この場合は、十分なディスク容量を確保してから、VMSINSTAL プロシージャを再起動しなければなりません。十分なディスク

容量を使用できる場合には、インストール・プロシージャは継続されま
す。

9. ファイルの余分なバージョンのパージ

VMSINSTAL は置換されたファイルをパージするかどうかを問い合わせます。

* Do you want to purge files replaced by this installation [YES]?

ディスク容量を節約したい場合は YES と入力します。ファイルをまだ使用する
可能性がある場合は NO と入力します。

この問い合わせに対する応答として疑問符 (?) を入力した場合には、次のメッセ
ージが表示されます。

During this installation, new files will be provided to replace
existing versions. You may purge these older versions to save disk
space, or keep them if you feel they may be of use. Purging is
recommended.

10. DCPS\$LAYUP の定義

次に、インストール・プロシージャはエグゼクティブ・モードのシステ
ム・テーブルから DCPS\$LAYUP という論理名の定義を検索します。

- 定義が登録されている場合には、次のメッセージが表示されます。

```
%DCPSppp-I-LAYUPDEF, DCPS$LAYUP is already defined  
-DCPSppp-I-LAYUPDEF, This installation will use its value
```

- DCPS\$LAYUP が定義されていない場合には、プロシージャは定義を問い合
わせます。省略時の設定である SYSSYSROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS]を
選択する場合には、を押してください。またはシステム・レイアウト
定義ファイルが格納されているディスク・ディレクトリを入力してくださ
い。

* Full definition for DCPS\$LAYUP [SYSSYSROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS]]:

プロシージャはその定義が正しいかどうか確認します。指定されたディレク
トリが存在しない場合は、プロシージャはそのディレクトリを作成してもよ
いかどうかを問い合わせます。

DISK\$USER: [MY-LAYUP-DIR] does not exist.

* Create it? [N]?

NO と応答した場合は、プロセスは再度定義を問い合わせます。

11. ディレクトリの作成

続いて、VMSINSTAL はいくつかのディレクトリを作成します。ディレクトリがすでに存在している場合は、次のような追加のメッセージを表示します。

```
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory
  VMI$ROOT: [SYSTEST.DCPS].
%CREATE-I-EXISTS, VMI$ROOT: [SYSTEST.DCPS] already exists
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory
  VMI$ROOT: [SYSHLP.EXAMPLES.DCPS].
%CREATE-I-EXISTS, VMI$ROOT: [SYSHLP.EXAMPLES.DCPS] already exists
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory
  VMI$ROOT: [SYSHLP.EXAMPLES.DCPS.NETPRINT].
%CREATE-I-EXISTS, VMI$ROOT: [SYSHLP.EXAMPLES.DCPS.NETPRINT] already exists
```

12. キュー・マネージャが動作していることの確認

VMSINSTAL は、キュー・マネージャがシステムで実行されているかどうかを確認します。

キュー・マネージャが動作していない場合には、インストール検証プロセス (IVP) は実行されず、次のメッセージが画面に表示されます。

```
%DCPSppp-I-NOQUEMGR, System queue manager is not running
-DCPSppp-I-NOQUEMGR, IVP will NOT run. Installation continuing ...
```

インストール時に IVP を実行する場合は、キュー・マネージャが動作していなければなりません。

13. キューの停止

この時点で、VMSINSTAL は次のメッセージを表示します。

```
%DCPSppp-I-NOQUEST, No further questions will be asked.
```

動作している DCPS キューが存在していて、VMSINSTAL が自動的にそれらのキューを停止するように指定した場合は、VMSINSTAL は動作している DCPS キューを停止させます。

```
%DCPSppp-I-STOPQUEUES, Stopping queues previously reported as active.
```

14. 残りのセーブセットの復元

各セーブセットを復元するたびに、VMSINSTALはその進捗状況を通知します。

```
VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product saveset B ...  
VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product saveset C ...
```

この操作が終了するまで最大 10 分かかります。

すべてのセーブセットを復元した後、VMSINSTALは画面にメッセージを表示し、この後に必要な作業を指示します。指示内容の詳細については、『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』を参照してください。

次に、VMSINSTALはインストレーションで使用した一時的な位置から永続的に格納するディレクトリにファイルを移動します。

```
%VMSINSTAL-I-MOVEFILES, Files will now be moved to their target  
directories...
```

15. ソフトウェアが正しくロードされたことの検証

IVPはソフトウェアが正しくロードされたかどうかを検証します。システム・キュー・マネージャが動作している場合には、IVPは自動的に実行され、VMSINSTALは次の処理を実行します。

1. 一時的なプリント・キューを作成します。
2. [SYSTEM.DCPS]のテスト・ファイルを、一時プリント・キュー DCPS\$IVP_TESTに登録します。
3. 次のようなメッセージを表示します。

```
Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 43) started on DCPS$IVP_TEST  
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 43)  
started on DCPS$IVP_TEST
```

```
Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 43) completed  
Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 44) started on DCPS$IVP_TEST  
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 44)  
started on DCPS$IVP_TEST
```

Job DCPS\$IVP_ANSI (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 44) completed
Job DCPS\$IVP_REGIS (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 45) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_REGIS (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 45)
started on DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_REGIS (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 45) completed
Job DCPS\$IVP_TEK4014 (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 46) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_TEK4014 (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 46)
started on DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_TEK4014 (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 46) completed
Job DCPS\$IVP_PCL (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 47) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_PCL (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 47)
started on DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_PCL (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 47) completed
Job DCPS\$IVP_PROPRINTER (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 48) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_PROPRINTER (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 48)
started on DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_PROPRINTER (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 48) completed
Job DCPS\$IVP_LIST (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 49) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_LIST (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 49)
started on DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_LIST (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 49) completed

注意

IVP では実際の印刷は行いません。

IVP が完了すると、IVP プロシージャは一時的なキューを自動的に削除します。IVP テスト・ファイルを、後で実際にプリンタに印刷することができます (『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』を参照)。

インストレーション終了後に、次のコマンドを入力して IVP をマニュアル操作により起動することができます。

\$ @SYS\$TEST:DCPS\$IVP

IVP が終了すると、VMSINSTAL は次の情報メッセージを出力します。

IVP successful for OpenVMS DECprint Supervisor for OpenVMS Software

16. キューの再起動

インストールに成功して最終メッセージを表示すると、VMSINSTAL はインストール中に停止させたキューを再起動します。

```
%DCPSppp-I-STARTQUEUES, Restarting queues previously reported as active.
```

```
Installation of DCPSppp Vn.n completed at 14:04
```

```
VMSINSTAL procedure done at 14:08
```

```
$
```

17. 以降の作業

プリント・キューの作成およびプリンティング環境のカスタマイズ方法については、『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』を参照してください。

A

インストールの例

この付録では、日本語 OpenVMS Alpha および日本語 OpenVMS VAX システムへの日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアのインストール例を示します。システムに DCPS ソフトウェアがすでに存在している場合と存在していない場合の例を示します。

例 A-1 には、日本語 OpenVMS Alpha システムに日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアを初めてインストールする場合の例を示します。例 A-2 には、日本語 OpenVMS VAX システムでの日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアのアップグレードの例を示します。

例 A-1 日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストール例

```
$ @SYS$UPDATE:VMSINSTAL DCPSAXPJA018 DKA400:[DCPSJA018.KIT] OPTIONS N
```

```
OpenVMS AXP Software Product Installation Procedure V7.2-1
```

```
It is 1-MAR-2001 at 18:12.
```

```
Enter a question mark (?) at any time for help.
```

```
* Are you satisfied with the backup of your system disk [YES]?
```

```
The following products will be processed:
```

```
DCPSAXPJA V1.8
```

```
Beginning installation of DCPSAXPJA V1.8 at 18:12
```

```
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set A ...
```

```
Release notes included with this kit are always copied to SYS$HELP.
```

```
Additional Release Notes Options:
```

(次ページに続く)

例 A-1 (続き) 日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストール例

1. Display release notes
2. Print release notes
3. Both 1 and 2
4. None of the above

* Select option [2]: 4

* Do you want to continue the installation [NO]? **YES**

%VMSINSTAL-I-REMOVED, Product's release notes have been moved to SYS\$HELP.

```

* * * * *
*
*  DECprint Supervisor/Japanese (DCPS[TM]) for OpenVMS  *
*
*  Copyright (c) 1993-2001 Compaq Computer Corporation  *
*                    All Rights Reserved                *
*
* * * * *
```

* Do you want to purge files replaced by this installation [YES]?

%DCPSAXPJ-I-LAYUPDEF, DCPS\$LAYUP is already defined

-DCPSAXPJ-I-LAYUPDEF, This installation will use its value

%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory VMI\$ROOT:[SYSTEM.DCPS].

%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory VMI\$ROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS].

%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory VMI\$ROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS.NETPRINT].

%DCPSAXPJ-I-ESTTIME, This installation will take between 1 and 10 minutes.

%DCPSAXPJ-I-NOQUEST, No further questions will be asked.

%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set B ...

%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set C ...

%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set D ...

Software installer:

(次ページに続く)

A-2 インストール例

例 A-1 (続き) 日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストール例

Please remember to copy SYSS\$STARTUP:DCPS\$STARTUP.TEMPLATE to SYSS\$STARTUP:DCPS\$STARTUP.COM. Then edit the resulting copy, following the instructions contained within it, to define your DCPS environment and queue characteristics. When done, execute the file to establish and start the DCPS queues. Also remember to edit SYS\$MANAGER:SYSTARTUP_VMS.COM so that DCPS\$STARTUP.COM is automatically run at system startup time.

DCPS\$STARTUP.COM should be executed after all printer devices and interconnects are running. Below is a summary list:

printers via TCP/IP: after TCP is started
printers via LAT: after LAT devices are created
printers via AppleTalk: after the AppleTalk driver is loaded
PrintServers via DECnet: after DECnet is started

%VMSINSTAL-I-MOVEFILES, Files will now be moved to their target directories...

%DCPS-I-IVP, Beginning IVP...

```
*****
*
*      Installation Verification Procedure      *
*
*  DECprint Supervisor/Japanese (DCPS[TM]) for OpenVMS *
*
*  Copyright (c) 1993-2001 Compaq Computer Corporation *
*      All Rights Reserved                      *
*
*****
```

IVP using Version DCPS V1.8A-J of DECprint Supervisor/Japanese

Job DCPS\$IVP_POST (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 542) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_POST (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 542) started on DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_POST (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 542) completed
Job DCPS\$IVP_ANSI (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 543) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_ANSI (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 543) started on DCPS\$IVP_TEST

(次ページに続く)

例 A-1 (続き) 日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストレーション例

Job DCPS\$IVP_ANSI (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 543) completed
Job DCPS\$IVP_REGIS (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 544) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_REGIS (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 544) started on
DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_REGIS (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 544) completed
Job DCPS\$IVP_TEK4014 (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 545) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_TEK4014 (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 545) started
on DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_TEK4014 (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 545) completed
Job DCPS\$IVP_PCL (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 546) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_PCL (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 546) started on D
CPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_PCL (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 546) completed
Job DCPS\$IVP_PROPRINTER (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 547) started on DCPS\$IVP_TES
T
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_PROPRINTER (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 547) start
ed on DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_PROPRINTER (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 547) completed
Job DCPS\$IVP_LIST (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 548) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_LIST (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 548) started on
DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_LIST (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 548) completed
Job DCPS\$IVP_KANJI (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 549) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_KANJI (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 549) started on
DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_KANJI (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 549) completed
Job DCPS\$IVP_KANJI78 (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 550) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_KANJI78 (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 550) started
on DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_KANJI78 (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 550) completed
Job DCPS\$IVP_LA_KANJI (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 551) started on DCPS\$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS\$IVP_LA_KANJI (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 551) started
on DCPS\$IVP_TEST

Job DCPS\$IVP_LA_KANJI (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 551) completed

(次ページに続く)

例 A-1 (続き) 日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストール例

```
IVP successful for DECprint Supervisor/Japanese DCPS V1.8A-J
Installation of DCPSAXPJA V1.8 completed at 18:14
Adding history entry in VMI$ROOT:[SYSUPD]VMSINSTAL.HISTORY
Creating installation data file: VMI$ROOT:[SYSUPD]DCPSAXPJA018.VMI_DATA

VMSINSTAL procedure done at 18:15

$
```

例 A-2 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

```
$ @SYS$UPDATE:VMSINSTAL DCPSVAXJA018 DKB100:[DCPSJA018.KIT] OPTIONS N
```

```
OpenVMS VAX Software Product Installation Procedure V7.1

It is 1-MAR-2001 at 18:43.
Enter a question mark (?) at any time for help.
* Are you satisfied with the backup of your system disk [YES]?

The following products will be processed:
    DCPSVAXJA V1.8

Beginning installation of DCPSVAXJA V1.8 at 18:43
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set A ...

Release notes included with this kit are always copied to SYS$HELP.

Additional Release Notes Options:

1. Display release notes
2. Print release notes
3. Both 1 and 2
4. None of the above
```

(次ページに続く)

例 A-2 (続き) 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

```
* Select option [2]: 4
* Do you want to continue the installation [NO]? YES
%VMSINSTAL-I-REMOVED, Product's release notes have been moved to SYS$HELP.
```

```
*****
*
* DECprint Supervisor/Japanese (DCPS[TM]) for OpenVMS *
*
* Copyright (c) 1993-2001 Compaq Computer Corporation *
*           All Rights Reserved *
*
*****
```

%DCPSVAXJ-W-QUEACTIVE, The following DCPS queues are still active:

Queue	Device	Status
-----	-----	-----
MERCURY	TOKYO3::"APPLETALK/PC LASER NX-500"	IDLE
VENUS	TOKYO3::"SERIAL/LTA900:"	IDLE
MARS	TOKYO3::"IP_CPAP/mars.foo.dec.com"	IDLE

%DCPSVAXJ-I-NUMQUEUES, 3 existing DCPS queues, with 3 active

Previously installed DCPS queues are still running.
Continuing this installation without entering
STOP/QUEUE/RESET for each such queue can cause
inconsistent behavior among queues and can cause
the IVP to fail.

Note that if you choose to have this installation
procedure automatically stop such queues, and the
installation subsequently aborts, this procedure
will not automatically restart them.

* Do you want these queues automatically stopped and restarted [YES]?

* Do you want to purge files replaced by this installation [YES]?

```
%DCPSVAXJ-I-LAYUPDEF, DCPS$LAYUP is already defined
-DCPSVAXJ-I-LAYUPDEF, This installation will use its value
```

(次ページに続く)

例 A-2 (続き) 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

```
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory VMI$ROOT:[SYSTE
ST.DCPS].
%CREATE-I-EXISTS, VMI$ROOT:[SYSTEST.DCPS] already exists
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory VMI$ROOT:[SYSHL
P.EXAMPLES.DCPS].
%CREATE-I-EXISTS, VMI$ROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS] already exists
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory VMI$ROOT:[SYSHL
P.EXAMPLES.DCPS.NETPRINT].
%CREATE-I-EXISTS, VMI$ROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS.NETPRINT] already exists
%DCPSVAXJ-I-ESTTIME, This installation will take between 1 and 10 minutes,
-DCPSVAXJ-I-ESTTIME, excluding time needed to stop and restart active queues.
%DCPSVAXJ-I-NOQUEST, No further questions will be asked.
%DCPSVAXJ-I-STOPQUEUES, Stopping queues previously reported as active.
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set B ...
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set C ...
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set D ...
```

Software installer:

Please remember to copy SYS\$STARTUP:DCPS\$STARTUP.TEMPLATE to
SYS\$STARTUP:DCPS\$STARTUP.COM. Then edit the resulting copy,
following the instructions contained within it, to define
your DCPS environment and queue characteristics. When done,
execute the file to establish and start the DCPS queues.
Also remember to edit SYS\$MANAGER:SYSTARTUP_VMS.COM so that
DCPS\$STARTUP.COM is automatically run at system startup time.

DCPS\$STARTUP.COM should be executed after all printer devices
and interconnects are running. Below is a summary list:

printers via TCP/IP:	after TCP is started
printers via LAT:	after LAT devices are created
printers via AppleTalk:	after the AppleTalk driver is loaded
PrintServers via DECnet:	after DECnet is started

If you are converting CPS queues to DCPS, you may want to run
the utility SYS\$STARTUP:CPS_TO_DCPS_STARTUP.COM instead of
editing the startup template. This utility will read your
CPS startup file, change the queue definitions to use DCPS\$SMB
and its library and logical names, and write out a new DCPS
startup file.

(次ページに続く)

例 A-2 (続き) 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

```
%VMSINSTAL-I-MOVEFILES, Files will now be moved to their target directories...
%DCPS-I-IVP, Beginning IVP...
```

```

* * * * *
*
*      Installation Verification Procedure      *
*
*  DECprint Supervisor/Japanese (DCPS[TM]) for OpenVMS *
*
*  Copyright (c) 1993-2001 Compaq Computer Corporation *
*                All Rights Reserved           *
*
* * * * *
```

IVP using Version DCPS V1.8A-J of DECprint Supervisor/Japanese

```
Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 525) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 525) started on
DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 525) completed
Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 526) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 526) started on
DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 526) completed
Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 527) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 527) started on
DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 527) completed
Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 528) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 528) started
on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 528) completed
Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, entry 529) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, entry 529) started on D
CPS$IVP_TEST
```

(次ページに続く)

例 A-2 (続き) 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

```
Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, entry 529) completed
Job DCPS$IVP_PROPRINTER (queue DCPS$IVP_TEST, entry 530) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_PROPRINTER (queue DCPS$IVP_TEST, entry 530) started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_PROPRINTER (queue DCPS$IVP_TEST, entry 530) completed
Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 531) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 531) started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 531) completed
Job DCPS$IVP_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 532) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 532) started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 532) completed
Job DCPS$IVP_KANJI78 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 533) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_KANJI78 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 533) started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_KANJI78 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 533) completed
Job DCPS$IVP_LA_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 534) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_LA_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 534) started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_LA_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 534) completed
Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 535) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 535) started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 535) completed
Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI80 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 536) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI80 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 536) started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI80 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 536) completed
Job DCPS$IVP_TEK_KANA (queue DCPS$IVP_TEST, entry 537) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_TEK_KANA (queue DCPS$IVP_TEST, entry 537) started on DCPS$IVP_TEST
```

(次ページに続く)

例 A-2 (続き) 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

Job DCPS\$IVP_TEK_KANA (queue DCPS\$IVP_TEST, entry 537) completed

IVP successful for DECprint Supervisor/Japanese DCPS V1.8A-J

%DCPSVAXJA-I-STARTQUEUES, Restarting queues previously reported as active.

Installation of DCPSVAXJA V1.8 completed at 18:51

VMSINSTAL procedure done at 18:51

\$

B

システム・メッセージ

この付録では、以降の各節で日本語 DECprint Supervisor メッセージについて説明します。

- メッセージの概要，第 B.1 節
- DCPS インストレーション・メッセージ，第 B.2 節

B.1 システム・メッセージの概要

B.1.1 メッセージの形式

日本語 DECprint Supervisor システム・メッセージは次のいずれかの形式です。

`%fac-s-ident, text`

`-fac-s-ident, text`

コード	意味
<code>%</code>	すべての基本メッセージの先頭に追加される接頭辞
<code>-</code>	すべての継続メッセージの先頭に追加される接頭辞
<code>fac</code>	機能コード，DCPS でなければなりません
<code>s</code>	メッセージの重大度レベル
<code>ident</code>	メッセージ・テキストの省略形
<code>text</code>	メッセージの完全なテキスト

B.1.2 重大度レベル

日本語 DECprint Supervisor システム・メッセージの重大度レベルは次のとおりです。

コード	意味
S	Success (正常終了) — 要求は正常終了しました。
I	Informational (情報) — ユーザの処置を必要とする場合もあります。
W	Warning (警告) — 要求は終了していない可能性があり、ユーザの処置を必要とする場合もあります。
E	Error (エラー) — システムで回復可能なエラーが検出されました。
F	Fatal (致命的なエラー) — システムで回復不可能なエラーが検出され、この要求の処理を継続できません。

B.2 DCPS インストレーション・メッセージ

この後のメッセージの説明は、メッセージ・コードの *ident* の部分のアルファベット順に示されています。メッセージの重大度レベル、およびテキストも示されています。メッセージの接頭辞、機能コード (DCPS*ppp*) は示されていません。DCPS 以外の機能コードのメッセージを受信した場合には、『OpenVMS System Messages and Recovery Procedures Reference Manual』でそのメッセージについての箇所を参照してください。

ユーザの処置に Software Performance Report (SPR) の提出が要求されている場合には、その方法について『Introduction to OpenVMS System Management』を参照してください。

E-BADSPEC, File spec LPSS\$SINGLEHOLES.LUP cannot be parsed

説明: たぶん以前の DCPS のインストレーション時のレイアウト・ファイルの位置の問い合わせに対して間違った回答をしたことが原因で、論理名 DCPS\$LAYUP の現在の定義が不正です。DCPS V1.6 以降のバージョンではこの検証を行います。詳細については、『リリース・ノート』を参照してください。

対処法: 次のコマンドを実行して論理名の割り当てを解除してください。

```
$ DEASSIGN /SYSTEM /EXECUTIVE_MODE DCPS$LAYUP
```

続いて DCPS のインストールを再開すると、レイアウト・ファイルの位置についての問い合わせがあります。

E-BADVMSVER, This product requires OpenVMS version *version* or later to install

説明: DCPS ソフトウェアが、OpenVMS オペレーティング・システムの新しいバージョンを要求しています。

ユーザの処置: オペレーティング・システムを正しいバージョンにアップグレードしてください。

I-ESTTIME, This installation will take between 1 and 10 minutes,

I-ESTTIME, excluding time needed to stop and restart active queues.

説明: この情報メッセージは、ソフトウェアのインストールにかかる時間を見積もっています。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

W-HIDES, If these files remain, they will be used instead of the

W-HIDES, DCPS product files you are installing now, and the IVP

説明: 日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS が、SYS\$SPECIFIC ディレクトリ内の既存の DCPS ファイルが最新のもののかわりに使用されることを警告しています。

ユーザの処置: SYS\$SPECIFIC ディレクトリから表示された DCPS ファイルを削除あるいは別の名前に変更してください。

E-INVDIRSPE, invalid directory specification

説明: 指定したディレクトリのシンタックスが間違っています。

ユーザの処置: 正しいシンタックスでディレクトリを指定してください。

I-LAYUPDEF, DCPS\$LAYUP is already defined.

I-LAYUPDEF, This installation will use its value.

説明: インストール時に、既存の論理名 DCPS\$LAYUP を使用します。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

I-NOHELP, There is no help in this install procedure.

I-NOHELP, Please refer to the Software Installation Guide.

説明: この情報メッセージは、使用可能なヘルプがないことを通知していません。

ユーザの処置: 詳細については、『Software Installation Guide』を参照してください。

I-NOQUEMGR, System queue manager is not running.

I-NOQUEMGR, IVP will NOT be run. Installation continuing.

説明: キュー・マネージャがシステムで実行されていません。インストールは継続されますが、インストール検証プロセスを実行することはできません。

ユーザの処置: インストール終了後、キュー・マネージャを起動し、マニュアル操作で IVP を起動してください (@SYS\$TEST:DCPS\$IVP)。

I-NOQUEST, No further questions will be asked

説明: VMSINSTAL プロシージャはこの時点以降、入力を問い合わせることなく処理を実行します。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

W-NORSTRT, Automatically stopped queues have not been restarted

説明: VMSINSTAL が自動的に停止させたキューを再起動しませんでした。

ユーザの処置: インストールを異常終了させた問題を解消し、DCPS インストール・プロセスの実行時に動作中であることを通知したキューをマニュアル操作で再起動してください。

E-NOSUCHDEV, no such device available

説明: 指定された装置が存在していません。

ユーザの処置: システムに存在している装置を指定してください。

E-NO_DECC_RTL, DEC C run-time library is not installed.

説明: システムに DEC C 実行時ライブラリがインストールされていません。

ユーザの処置: DEC C/C++ Run-Time Components キットをインストールしてください。

I-NO_OPEN_LIC, You may need the DCPS-OPEN license to drive non-DIGITAL printers.

説明: VMSINSTAL は、日本語 DECprint Supervisor ライセンスがインストールされているかどうかを確認します。このメッセージは、オプションの DCPS-Open ライセンスがインストールされていないことを示します。

ユーザの処置: プリンティング・システムが弊社の PostScript プリンタだけで構成されている場合には、このメッセージは無視してもかまいません。しかし、プリンティング・システムでサード・パーティ・プリンタもサポートしなければならない場合には、このライセンスを入手し、ソフトウェアをインストールした後でライセンスをインストールしなければなりません。

VMSINSTAL はこの警告メッセージを表示した後、処理を継続します

I-NO_PLUS_LICENSE, You may need the DCPS-PLUS license to use advanced features.

説明: VMSINSTAL はオプションの DCPS-Plus ライセンスがインストールされているかどうかを確認します。

ユーザの処置: DCPS-Plus 機能が必要ない場合には、このメッセージは無視してもかまいません。しかし、プリンティング・システムでこれらの高度な機能が必要な場合には、このライセンスを入手し、ソフトウェアをインストールした後でライセンスをインストールしなければなりません。

VMSINSTAL はこの警告メッセージを表示した後、処理を継続します。

E-NO_QUEMAN, This product requires the queue management facility to install.

説明: キュー・マネージャを検出できません。インストレーション・プロシージャは強制終了されました。

ユーザの処置: キュー・マネージャを起動してください。詳しくは『OpenVMS System Manager's Reference Manual』を参照してください。

E-NO_SPACE, This product requires number blocks of disk space to install.

説明: このソフトウェアをインストールするために十分なディスク容量がありません。インストール・プロセスは強制終了されました。

ユーザの処置: 少なくとも指定された空きブロック数が確保されているかどうかを確認し、インストールを再起動してください。

I-NUMQUEUES, *existing-number* existing DCPS queues, with *active-number* active.

説明: このメッセージは、存在している DCPS キューの数、および現在動作中のキュー (停止していないキュー) の数を通知します。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

W-PURGW, Purging files may leave running queues with no image

W-PURGW, file and the IVP may fail.

説明: マルチストリーム DCPS シンビオントがまだ動作中である場合に DCPS ファイルをパージした場合、問題が発生する可能性があります。

ユーザの処置: 既存のファイルのパージを避けるか、インストールを継続する前にすべてのキューを停止させてください。

I-QSCANNING, Looking for existing DCPS print queues...

説明: この情報メッセージは、インストール・プロセスが既存のプリント・キューを確認していることを通知します。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

W-QUEACTIVE, The following queues are still active:

説明: インストール・プロセスが、以降の行に表示するいくつかの DCPS キューが動作中であることを検出しました。動作中のキューを停止させない場合、インストールが失敗するか、同時に印刷中のジョブに影響を与える可能性があります。

ユーザの処置: 続く問い合わせに対して、VMSINSTAL が自動的にキューを停止させるように指定するか、マニュアル操作でキューを停止させた後にインストール・プロセスを再起動するように指定します。いくつかのキューが "Idle" 状態にない場合、すべてのジョブが印刷を完了するまで待つことも可能です。

I-STARTQUEUES, Restarting queues previously reported as active

説明: VMSINSTAL が以前に動作中であることを通知したすべてのキューを、現在 VMSINSTAL が再起動しています。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

I-STOPQUEUES, Stopping queues previously reported as active

説明: VMSINSTAL が以前に動作中であることを通知したすべてのキューを、現在 VMSINSTAL が停止させています。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

W-SYSPF, This system contains DCPS images in SYSSSPECIFIC areas:

説明: システムの SYSSSPECIFIC ディレクトリに以降の行に表示されるいくつかの DCPS 実行イメージが見つかりました。SYSSSPECIFIC ディレクトリに存在しているバージョンにより、インストールしようとしている新しいイメージは使用されません。

ユーザの処置: SYSSCOMMON に存在する新しいファイルが使用されるように、SYSSSPECIFIC ディレクトリから表示された DCPS ファイルを削除あるいは別の名前に変更してください。

F-WRONGARCH, This product will only install on OpenVMS platform.

説明: キットを間違ったプラットフォームにインストールしようとしています。

ユーザの処置: メッセージで示される Alpha あるいは VAX プラットフォームにキットをインストールしてください。あるいは、現在のプラットフォーム用の異なるキットを使用してください。

ドキュメンテーション・キットの構成

ここでは、本ソフトウェアに関するドキュメンテーション・キットについて説明します。

日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS ドキュメンテーション・キット (注文番号: QA-09NJA-GZ)

- 日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS ユーザーズ・ガイド
- 日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド
- 日本語トランスレータ リファレンス・マニュアル

プログラミング・ガイド・キット (注文番号: QA-798JC-GZ)

- 日本語トランスレータ リファレンス・マニュアル
- Digital PostScript Printers Programmer's Supplement
- Digital ANSI-Compliant Printing Protocol Level 3 Programming Reference Manual
- Digital ANSI-Compliant Printing Protocol Level 3 Programming Supplement
- PostScript Translators Reference Manual for ReGIS and Tektronix 4010/4014

日本語 DEC PrintServer サポートینگ・ホスト・ソフトウェア for OpenVMS VAX (注文番号: QA-798JA-GZ)

- 日本語 DEC PrintServer サポートینگ・ホスト・ソフトウェア/VMS インストール・ガイド
- DEC PrintServer Supporting Host Software for OpenVMS Management Guide

- ユーザ・リファレンス・カード

日本語 DEC PrintServer サポート・ホスト・ソフトウェア for ULTRIX (注文番号: QA-VVZJA-GZ)

- 日本語 DEC PrintServer サポート・ホスト・ソフトウェア/ULTRIX インストール・ガイド
- DEC PrintServer Supporting Host Software for ULTRIX Management Guide
- ユーザ・リファレンス・カード

以下の PostScript ドキュメントが株式会社 ASCII より販売されています。

- ページ記述言語 PostScript リファレンス・マニュアル第 2 版
- ページ記述言語 PostScript チュートリアル&クックブック
- ページ記述言語 PostScript プログラム・デザイン

索引

A

AppleTalk ネットワーク・プリンティ
ング 1-4

C

CPAP 1-4

D

DCPSSLAYUP 論理名 2-7
DDIF 印刷 1-4
DEC C 実行時ライブラリ 1-3

I

IVP

SYSSSPECIFIC ファイルでの失敗の可能
性 B-3
キュー・マネージャの動作が必要 ... B-4
ファイルのページで失敗する可能
性 B-6
マニュアル操作での起動方法 2-10

O

OpenVMS VAX V5.5-2 システム 1-3

P

PrintServer ソフトウェア
必要条件 1-3

R

Raw TCP/IP 1-4

T

TCP/IP

必要条件 1-4
プリンタ接続 1-4

V

VMSINSTAL

インストール時の問
い合わせ 2-2
表記法 2-2

イ

インストール検証プロシ ージャ

IVP を参照

インストール・プロシ ージャ

問い合わせ 2-2
例 A-1

エ

エラー・メッセージ

メッセージを参照

キ

キュー

- AppleTalk ネットワーク上のプリン
タ 1-4
- TCP/IP ネットワーク上のプリンタ ... 1-4

シ

システム・メッセージ

- メッセージを参照

テ

- ディスク容量の必要条件 1-1

ネ

ネットワーク・プリンティング

- AppleTalk の使用 1-4
- TCP/IP の使用 1-4

ヒ

必要条件

- AppleTalk ネットワーク上のプリン
タ 1-4
- TCP/IP ネットワーク上のプリンタ ... 1-4
- 他のソフトウェア 1-2
- ディスク容量 1-1
- 表記法 vi

フ

プリンタ

- AppleTalk ネットワーク上の 1-4
- TCP/IP ネットワーク上の 1-4

メ

- メッセージ B-1
- 形式 B-1
- 重大度レベル B-2
- 説明 B-2 ~ B-7

ラ

ライセンス

- オプション 1-2

日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS
インストール・ガイド

2001年3月 発行

コンパックコンピュータ株式会社

〒140-8641 東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー

電話 (03)5463-6600 (大代表)

AA-PZCGE-TE

